



牧が丘

学校教育目標

- ◆自主 自主的に学習し生活する。
- ◆創造 発想を広げ創意工夫する。
- ◆奉仕 広い視野に立って、思いやりの心(愛)で行動する。



幸せを共有する時間 ～令和6年度運動会～

コロナ禍で4年ぶりとなる運動会を5月25日、五月晴れの元で実施しました。多くの保護者の皆様やご家族、卒業生にもご来校いただき、温かい視線が生徒達に降り注がれていることを実感する一日でした。生徒が考えた「努来勝一！～どっこいしょ～」のスローガンの元、少ない練習時間にもかかわらず秩序と情熱に溢れた運動会を作り上げてくれました。

今年度は、学級対抗ではなく学級学年の枠を超えて縦割りの3色に分かれました。これは、3月に実施したPTSA(PTAに生徒を加えた話し合い活動)において、生徒達から提案されたものであります。運動会を通して、より多くの生徒と接したいとの思いからの提案でした。その提案通り、運動会を通して、学級学年の枠を超えて応援する姿が終始見られました。下の写真にある開会前の各色ごとの円陣が、その純粋な団結力を物語っております。

生徒達はもちろんのこと、参加して下さった全ての人達にとって忘れることのない、幸せな一日となったことと思います。



地域・保護者に支えられる中村中学校

～NFAによるかき氷・中八神輿実行委員会による綿あめ～

5月25日の運動会に際し、NFA(中村中父親の会)の皆様が来校してくれた小学生以下の子ども達と卒業生にかき氷を配布して下さいました。そして、今年度は中八神輿実行委員会の方々も、綿あめを配布して下さいました。

かき氷と綿あめの準備ができるとすぐに、小学生以下の子ども達の長蛇の列ができました。かき氷と綿あめを満面の笑顔で頬張る子ども達を見て、この活動の意義を改めて実感しました。そして、保護者の方の声かけかと思いますが、何人かの小学生が、「校長先生、ごちそうさまです。」「中学校に来たらよろしく申し上げます。」と挨拶に来てくれました。

運動会の種目が終了し、昼食休憩時には中学生にかき氷と綿あめが配布されました。NFAや中八の方々も談笑しながらかき氷や綿あめを頬張る中学生。まさに、保護者や地域と一体となった学校であることを実感しました。

そしてNFAの方々には、テントを中心とした後片付けにもご協力頂きました。何のお礼もお渡しできませんでしたが、生徒達の「笑顔」をお受け取りいただけたことと思います。



お子様を大切に思う気持ちを受け止めるからこそ

～SNSを含めたいじめの撲滅に向けて～

5月1日に実施した、授業参観・PTA総会・保護者会に際しては、多くの保護者の皆様にご来校いただき、心より感謝申し上げます。

中学校で真剣に学ぶお子様の姿に目を細める保護者の方々の表情が印象的でした。

そして、その後に実施した保護者会では、各学年を渡り歩いてご挨拶をさせていただきました。近年は、多くの学校で保護者会に参加して下さる保護者の方が少なく、苦慮しているようですが、中村中学校の保護者会は、どの学年も満員御礼状態。それは、いかにお子様を大切に思っておられるかの証であると思います。

その保護者会の席で、保護者の皆様と協力してSNSを含めたいじめを撲滅したい旨のお願いをしました。多様な価値観を持った子ども達が一緒に生活する学校です。意見の食い違いやそりが合わないことは必然です。しかし、それと「人の心を傷つける」ことは別です。

中村中学校は、本気でいじめ撲滅に取り組みます。それには、保護者の皆様のご協力が不可欠です。手を取り合って、力を合わせていじめ撲滅に取り組みたいと思います。

子育てティールーム

5月1日の保護者会でもご案内しました『子育てティールーム』を再度ご案内致します。

学校のこと・学習のこと・部活動のこと・友達のことなど、思春期の子育ては悩みが多いものです。これらの問題は、学校だけ、家庭だけで解決することが困難なケースが多いものです。そんな悩みを校長・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとお茶を飲みながら、解決の糸口を探っていきましょうという取組です。

保護者の皆様にとって、学校は敷居が高いと感じておられることは理解しております。中村中は、その敷居を取り払い、膝を交えて、おいしいお茶を飲みながら手を携え合って大切な生徒達を育てていきたいと考えております。悩みがなくても結構です。どうぞお茶を飲みいらして下さい。

中村中学校

子育てティールームのご案内

子育ては誰にとっても最も重要なことしかし、マニュアルがあるわけでもなく、特設の学びをするわけでもありません。ましてや、多感な思春期の子育ては、多くの悩みが伴います。そんな子育ての悩みについて、気軽に相談できればと思います。いから「子育てティールーム」を開設します。

ティールームの担当者

<p>小幡先生 (校長) 1年間、根本教育委員会や家庭教育に関する講演会等を行い、教職のことや部活動のことも含み、幅広い分野で教員生活を送る中で、幅広い子育ての悩みを聞き取りたいと考えています。</p>	<p>田中先生 (PTA事務) 心療系としての専門的な知識から、保護者の方の悩みに寄り添い、相談のスペースをお話を通じて提供します。PTA活動で知識をシェアしていきたいと考えています。</p>	<p>岡本先生 (スクールカウンセラー) 学校生活を中心とした悩みから、子育てを取り巻く様々な相談を受けています。様々な悩みを聞き取りたいと考えています。</p>
--	---	--

先生、教員にも悩みがある人がいるんですよって思っています。

安全に解決したいけれど、学校の先生と悩みを数回なら話し合いたいです。

心療系さんは話をよく聞いてくれるので、心を癒すことができます。

ティールームでの相談をご希望の際は、中村中までお電話ください。お話し、担当書から連絡をさせていただきます。詳細等の説明をさせていただきます。

生徒総会が開催されました

5月10日(金)に、5年ぶりに全校生徒が体育館に一堂に会し、生徒総会が本校体育館で開催されました。生徒会本部から、今年度の活動方針や活動計画、予算案が提出され、全校生徒によって承認されました。今年度の生徒会本部役員になってから4か月あまりが経ちますが、堂々とした態度で生徒総会を運営する姿に感銘を受けました。今年度の中村中学校生徒会スローガンは以下の通りです。生徒会を中心として、全校生徒が一丸となって中村中学校を盛り上げていけるよう期待しています。



中村中学校生徒会スローガン

輝笑転結

～さらなる高みを目指して 未来は自分で切り開け～



総合的な学習の時間について

今年度から、本校の「総合的な学習の時間」における学習の仕方を昨年度までの内容を大幅に見直しました。具体的な取組については以下の通りです。

- 国語の部屋
- 社会の部屋
- 数学の部屋
- 理科の部屋
- 英語の部屋
- 音楽の部屋
- 美術の部屋
- 保健の部屋
- 体育の部屋
- 技術の部屋
- 家庭の部屋

教科横断的な学習を目指し、教科の部屋を設置

- ・学年の枠を外して、自分の興味関心のある部屋を選択します。
- ・各教科に関する課題を設定します。
- ・設定した課題に沿って、探求を続けます。
- ・友達や先輩、後輩と協力して学びを深めます。
- ・必要に応じて体験的な学習を計画し、実践します。

- ・年間を通して一つの部屋に所属します。
- ・できれば、3年間継続して同じ課題に取り組むことをお勧めします。

上記の各教科の部屋について、5月10日(金)の5校時に、自分のやってみたい各教科の部屋に行き、説明を受けました。体験活動や生徒同士の会話や先生方からの助言を通して、自ら学ぶ力が重要となります。今年度の総合的な学習の時間を通して、生徒一人一人に確実に生きる力が育むことを期待しています。

